

町家でふらっと書道体験



一筆に心を込めて 風情ある町家の蔵で書の道を楽しむ

趣のある町家の空間で、手ぶらでふらっと立ち寄って参加できる書道体験が、毎月1回開催されています。この日集まった老若男女の参加者は、新日本書道書友会の大田先生の指導のもと、心を落ち着かせて墨をすり、新年の抱負や好きな字を半紙や色紙に書いたり、作品を見せ合ったりして、墨の香りに癒やされながら書を楽しんでいました。

1月17日 | 守山宿・町家“うの家” 東蔵

おもちゃ供養



おもちゃさん、あそんでくれてありがとう こわしてしまっでごめんなさい

3～5歳の園児約140人が、園や家庭で壊れてしまったおもちゃを持ち寄り、地域の住職を招いて供養してもらいました。園児たちは「遊んでくれてありがとう、壊してしまっでごめんなさい」と手を合わせていました。「おもちゃだけでなく感謝の心、大切にしている心を持ってほしい」との願いから、おもちゃ供養は園で40年以上続いています。

1月21日 | ひなぎくこども園

大人と子ども参加食育セミナー



びわ湖パール野菜鍋を食べて冬も元気に 親子で考える食育

雪がちらつく中、おうみんちの店長と栄養士の指導のもと、白菜や守山ほたる葱などを使った「パール野菜鍋」の調理方法の説明や試食、推定野菜摂取量の測定が行われました。もりやま食のまちづくりプロジェクトの一環で行われたもので、参加した親子は、温かい鍋をほおばりながら、うまみたっぷりのおいしさに笑顔になっていました。

1月25日 | ファーマーズマーケット おうみんち

親子de運動あそび



休日に親子で楽しく運動 子どものやる気や好奇心を引き出すプログラム

ミズノ(株)公認のプレイリーダーの指導のもと、多くの親子が手をつなぎ、歩行での鬼ごっこや、手作りボールでのキャッチボール、新聞紙を運ぶ速さや積み重ねる高さを競う親子リレーなどの体験をしました(主催:(公財)SGH文化スポーツ振興財団)。会場には、夢中になって運動遊びを楽しむ子どもたちの声が響いていました。

1月17日、18日 | SGホールディングスグループ総合体育館

守山市の人口

令和8年1月31日現在
(前月比)

人口	86,177 (+ 42)
男	42,350 (+ 21)
女	43,827 (+ 21)
世帯数	36,031 (+ 67)

代、「渡辺」氏の祖であるひとりの武士が鬼退治で名をはせたことから、同じ姓を持つ「渡辺さん」の家には鬼が寄り付かず、豆まきの必要がないのだとか▼鬼界隈で無名のわが家には毎年、パジャマ姿に手作りのお面をつけた、ひ弱そうな鬼がやってくる。チャイムを鳴らして入ってくる礼儀正しい鬼に、2人の子もまたちは武士さながら、勇ましく豆を投げつける。まだ幼いはずの腕から容赦なく投げられる伸びのある豆の攻撃に耐えられず、鬼はすこすことと退散。見事、鬼退治は果たされた▼歓喜に沸く無邪気な子どもたちの傍ら、玄関には大量の豆が散乱し、片付けを控えた母のため息が響いているけれど、これでわが家の邪気が祓い清められたのなら良い。翌朝、靴の中の豆を取り出しながら、家族の無病息災を願う。(ほ)



去る2月3日は節分の日。といえは、豆まきが、平安時代、